

ますらおぶい

- Library information -

第512 (31年度第2号)
 静清高等学校 図書館
 平成31年06月4日 (月)

ようやくクラスの雰囲気慣れ仲のいい友達ができ始めたかと思ったのに、中間テストの点数と、補習という厳しい現実と直面し早くも途方に暮れる1年生。高校生活イチバンのビッグイベントともいえる修学旅行に心躍らせるが、同時に気が緩み普段の言動がおろそかになり、注意される回数が増えはじめる2年最上級生として後輩たちの模範となることを求められ、また自身の進路実現のための様々な行事に追われ、それによって生まれるイライラを周囲にまき散らし場の空気を壊す3年生。



このような6月を過ごす高校生が、全国に数多くいる。「梅雨」という季節の、ジメッとした、イヤ〜〜な感じが、自分自身の生活にも影響してくるように思えるものだ。この悪循環はどこかでリセットしないと、自分自身にも、周囲の人間にも、悪いものを蓄積させるだけである。

自己啓発本でもいい。有名作家の小説でもいい。映画の原作本でもいい。スポーツ雑誌でもいい。図鑑でもいい。ラノベでもいい。マンガでもいい。



自分を見直すための、「心」が少しでも晴れるようリフレッシュをぜひ！

2019 6月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
					01 閉館	02 閉館
03 ○	04 △	05 △	06 △	07 閉館	08 閉館	09 閉館
	2年修学旅行					
10 ○	11 ○	12 ○	13 △	14 ○	15 閉館	16 閉館
			昼休みまで			
17 ○	18 ○	19 ○	20 ○	21 登山大会に使用のため閉館	22 閉館	23 閉館
24 ○	25 ○	26 ○	27 ○	28 ○	29 閉館	30 閉館

○ 8:00~17:00開館 △ 8:00~12:00,13:00~15:00 開館 (変則で開館の可能性あり)

注目の新着図書 - MAY~JUNE -

0類(総記)

- 002 タ 『「文系?」「理系?」に迷ったら読む本』 竹内 薫/著 PHP研究所
- 002.7 マ 『メモの魔力』 前田 裕二/著 幻冬舎
- 070 イ 『その情報はどこから? ネット時代の情報選別力』 猪谷 千香/著 筑摩書
- 002.9 マ 『メモの魔力』 前田 裕二/著 幻冬舎

1類(哲学)

- 159.8 『きみを変える50の名言』 佐久間 博/著 汐文社
- 159 ナ 『一瞬で心に火を点ける88のマジックフレーズ』 中山 マコト/著

2類(歴史・地理)

- 288.41 タ 『天皇と元号の大研究 日本の歴史と伝統を知ろう』 PHP研究所
- 210.04 イ 『笑う日本史』 伊藤 賀一/著 KADOKAWA
- 210.04 ハ 『歴史は人生を教えてくれる 15歳の君へ』 浜田 浩一郎/著 星雲社

3類(社会科学)

- 376.8 イ 『勉強大全 ひとりひとりにフィットする1からの勉強法』 伊沢 拓司/著
- 377.12 ネ 『擬人化マンガ大学あるあるこれくしょん』 ネピア/著

4類(自然科学)

- 491.3 サ 『終わっている臓器 もはや不要なのに存在する人体パーツ21の秘密』 坂井 建雄/著 盲腸、体毛、足の第5指、尾骨、男性の乳首…。本当にいらぬの? いらぬのにどうして残っているの? 人体の中に隠された「終わっている器官や臓器」の数々を通して、5億5千万年の人類の進化の歴史を楽しむ一冊。

8類(言語)

- 837.8 オ 『13歳からの英語で自分の意見を伝える本』 小野田 博一/著 PHP研究所
- 801.9 ウ 『記号とシンボルの事典 知ってそうで知らなかった100のはなし』 スティー

- 837.8 デ 『海外ドラマで面白いほど英語が話せる超勉強法』 出口 武頼/著 好きなセリフをメモしてまねるだけ! 楽しみながらしゃべると英語は上達しない! 7年間に50作品、3000話以上を見て英語で話せるようになった著者が「海外ドラマ勉強法」を解説。おすすめ作品も紹介する。

- 814.7 『ありきたり語辞典』 西 孝/著 幻冬舎

9類(文学)

- 913.6 ウ 『ニムロッド』 上田 岳弘/著 講談社
- 913.6 ア 『本のエンドロール』 安藤 祐介/著 講談社
- 913.6 ニ 『混物語』 (物語シリーズ) 西尾 維新/著 講談社
- 913.6 マ 『1R1分34秒』 町屋 良平/著 新潮社
- 913.6 ツ 『噛みあわない会話と、ある過去について』 辻村 深月/著 講談社
- 933.7 ブ 『オリジン 上・下』 ダン・ブラウン/著 KADOKAWA

その他、継続シリーズの続巻など、色々入っています。図書館までどうぞ◎

図書委員から新任の先生・教育実習の先生にインタビュー



S先生



Q1.出身は?

Q2.この学校に来る前は何をしましたか? Q3.高校時代の部活動は?

卓球部

Q4.高校生・大学生の時に学校の図書館を利用していましたか?

テスト前、大学入試等の試験勉強をする際や、調べものをするときに利用していました。

Q5.学生時代の一番の思い出は?

海外留学をして、日本では経験できないようなことをたくさん体験し、同時に最先端のロボット技術を学べたこと。

Q6.この学校での意気込みを教えてください。

色々な場面で、皆さんとかかわることがあると思います。そういった際にも、みなさんに負けないくらい元気に頑張りたいと思います!

Q7.オススメの本を教えてください。

『心を整える。勝利をたくり寄せるための56の習慣』長谷部 誠/著

どんな状況においても心の穏やかさを保つことは、スポーツ・日常生活等どんな場面でも必要であることを教えてくれた一冊です。



M先生

Q1.出身は?

Q2.学生時代の一番の思い出は?

部活動に真剣に取り組み、良い仲間と出会えたことです。

Q3.この学校での印象と、意気込み

挨拶が行き届いていて気持ちがいい! 「顔晴る!! (がんばる)」

Q4.オススメの本を教えてください。

『君たちはどう生きるか』吉野 源三郎/著 マガジンハウス

自分の生き方を決定できるのは、自分だけだ。人間としてあるべき姿を求め続けるコペル君と叔父さん。「子どもたちに向けた哲学書であり、道徳の書」として、読み継がれてきた歴史的名著。読みやすいマンガ版もあります◎



N先生

Q1.出身は?

Q2.この学校に来る前は何をしましたか?

Q3.高校時代の部活動は?

サッカー部。選手権出場を目指し練習していました。

Q4.この学校の印象はどうか?

自分たちで考え行動する生徒が多く、あいさつもしっかりできる生徒が多くて、とても良いと思いました。

Q5.オススメの本を教えてください。

『オランダに学ぶサッカー戦術』林 雅人/監修 池田書店

田村副校長にすすめられました。



Q1.高校時代の部活と思い出を教えてください

野球部。甲子園を目指して毎日練習していました。

また、同じクラスで同じ仲間と生活したこと。

Q2.高校時代に図書室は利用していましたか?

放課後に利用していました。

Q3.教育実習はどうか?

フレッシュな生徒と学べて毎日が楽しいです。

この3週間でたくさん勉強させていただき、生徒に良い影響を与えて終わりたいと思います。

Q4.今オススメの本を教えてください。

『革命のファンファーレ』西野 亮寛/著

芸人・西野亮寛が、自身が体験した成功と失敗、そして理由と原因を振り返りながら、大変革の時代の1つの生き方を示した本です。

